

同行援護従業者養成研修

一般課程・応用課程

松 阪 会 場

開催のご案内



同行援護とは、視覚障害者の外出を支援する障害福祉サービス（介護給付）です。
同行援護従業者は、ガイドヘルパーとも呼ばれています。
詳細は下記のとおりです。みなさまのご参加をお待ちしております。

●開催日程（各課程ともに定員先着20名です）

一般課程 令和8年 12月7日(月)、9日(水)、13日(日)、14日(月)

応用課程 令和8年 12月19日(土)、21日(月) ※応用課程：一般課程修了者対象

●会場

松阪市中川地区コミュニティセンター 住所：三重県松阪市嬉野中川町927番地

●受講費

一般課程のみ 33,000円（税込）

応用課程のみ 11,000円（税込）

一般課程・応用課程の両方受講 39,800円（税込）

他、教科書代2,970円（税込）、アイマスク代110円（税込）

公共交通機関での実技費用（電車運賃、バス運賃）

●講師

特定非営利活動法人アイパートナー 前川賢一

●主催

特定非営利活動法人アイパートナー（視覚障害児・者の歩行、生活訓練団体）

住所：三重県津市大門7-15 津センターパレス4階

TEL：090-5034-3691

メール：2000eyepartner@gmail.com

●申込方法

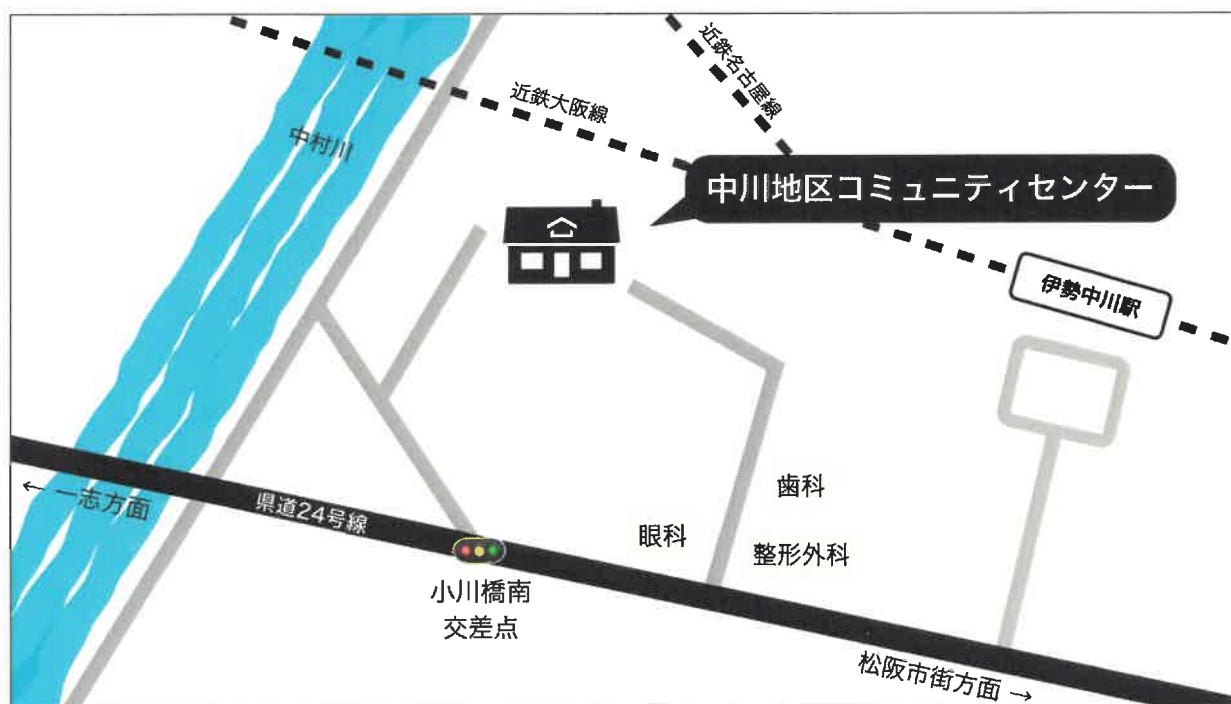
メールまたは右の二次元コードからお申し込みください。



メールでお申し込みの場合は、1ページ目に記載のメールアドレス宛に以下の項目をご記入のうえ送信してください。3日以内に折り返しご連絡いたします。なお、3日以内に連絡がない場合は、大変お手数ですがお電話にてご連絡くださいますようお願いいたします。

- ・ 名前、名前のふりがな、生年月日（和暦）、住所
- ・ 電話番号（本人に繋がるもの）、メールアドレス
- ・ 所属先（所属のある方）
- ・ 受講希望の課程（一般課程のみ、応用課程のみ、一般と応用の両課程）

●会場アクセス



●その他

- ・ 一般課程から受講の方は、スケジュールの許す限り、応用課程も合わせて受講することをご検討ください。
- ・ 受講費は、講習初日に会場で現金集金させていただきます。
- ・ 開催に必要な参加者の最低人員を下回る場合に、やむをえず開催を中止する場合がございます。予めご承知おきください。

●一般課程 時間割

一般課程修了者は、同行援護を実施する事業所などで、同行援護従業者として従事いただくことができます。視覚障害の個別性を知り、同行援護に必要な支援技術を学びます。

一般課程							
日時	開始 時間	終了 時間	所要 時間	最低 基準	累積 時間	科目名	講師名
2026/12/7 (月)	9:15	9:25				オリエンテーション	
	9:25	10:25	1	1	1	外出保障	前川賢一
	10:35	11:35	1	1	2	視覚障害者の理解と疾病①	前川賢一
	11:45	12:45	1	0.5	3	視覚障害者の理解と疾病②	前川賢一
	13:45	17:45	4	4	7	誘導の基本技術①	藪井めぐみ
2026/12/9 (水)	9:15	10:15	1	1	8	視覚障害者（児）の心理	前川賢一
	10:25	12:25	2	1.5	10	視覚障害者（児）福祉の制度とサービス	前川賢一
	13:25	14:25	1	1	11	同行援護の制度	前川賢一
	14:35	17:35	3	3	14	誘導の基本技術②	戸松伯子
2026/12/13 (日)	9:15	11:45	2.5	2.5	16.5	同行援護従業者の実際と職業倫理	前川賢一
	12:45	16:45	4	4	20.5	誘導の応用技術①	藪井めぐみ
	16:55	17:55	1	1	21.5	誘導の応用技術②	藪井めぐみ
2026/12/14 (月)	9:15	13:15	4	4	25.5	交通機関の利用	川端伊澄
	14:15	16:15	2	2	27.5	情報提供	前川賢一
	16:25	17:55	1.5	1.5	29	代筆・代読①②	川端伊澄
	17:55	18:05				オリエンテーション	
			29	28	29		

●応用課程 時間割

応用課程修了者は、同行援護を実施する事業所の、サービス提供責任者になっていただく資格要件の1つに数えられます（一般課程修了済みであること）。視覚障害についてより深く、重複障害などについても知りながら、支援技術を学びます。

応用課程							
日時	開始時間	終了時間	所要時間	最低基準	累積時間	科目名	講師名
2026/12/19 (土)	9:15	9:25				オリエンテーション	
	9:25	10:25	1	1	1	サービス提供責任者の業務	前川賢一
	10:35	11:35	1	1	2	個別支援計画と他機関との連携	前川賢一
	11:45	12:45	1	1	3	業務上のリスクマネジメント	前川賢一
	13:45	14:45	1	1	4	従業者研修の実施	前川賢一
	14:55	15:55	1	1	5	同行援護の実務上の留意点	前川賢一
	16:05	16:35	0.5	1	5.5	様々な利用者への対応(1) 白杖と身体支持杖、カート使用者など（児・者・高齢）	前川賢一
	16:45	17:45	1		6.5	様々な利用者への対応(2) 手による伝い歩き（児・者・高齢）	前川賢一
2026/12/21 (月)	9:15	10:15	1		7.5	様々な利用者への対応(3) 盲導犬ユーザー（者・高齢）	前川賢一
	10:25	11:25	1		8.5	様々な利用者への対応(4) 盲ろう（児・者・高齢・重複）	戸松伯子
	11:35	12:35	1		9.5	様々な利用者への対応(5) 視覚障害児（児）	前川賢一
	13:35	14:35	1		10.5	様々な利用者への対応(6) 肢体不自由（児・者・高齢・重複）	前川賢一
	14:45	15:45	1		11.5	様々な利用者への対応(7) 発達障害、高次脳機能障害（児・者・高齢・重複）	前川賢一
	15:55	17:25	1.5		13	様々な利用者への対応(8) 精神障害（児・者・高齢・重複）	前川賢一
	17:25	17:35				オリエンテーション	
			13	6	13		